

幸せの追求	ザ パースート オブ ハピネス THE PURSUIT OF HAPPINESS	No.29
-------	---	-------

* ご挨拶 *

陽春の候、後援会のみなさんにおかれましては、元気に活躍のこととお喜び申し上げます。

日頃より、反町英孝に対しまして温かいご支援をいただき、心より厚く御礼申し上げます。

渋川市の発展と市民のみなさんの幸せを追求するために、全力で『しあわせの5本柱』の実現に向けて行動します。みなさんの引き続きのご支援とご協力をよろしくお願いします。

渋川市議会において第1回臨時会と3月定例会が開催されましたので主要な議案についてご報告します。



* 会派【創生渋川】 *

茂木 弘伸・後藤 弘一・反町 英孝
(議長 安力川信之・副議長 板倉 正和)

* 所属委員会等 *

経済建設常任委員会(委員長)・監査委員
広域組合議会議員(議会運営委員・監査委員)

* 令和8年1月渋川市議会臨時会 *

令和8年1月臨時会は、1月19日の1日間の日程で開催されました。市長から提出された条例一部改正4件、令和7年度補正予算3件が予算常任委員会に付託され(一部を除く)、慎重に審議が行われ、すべての議案は原案のとおり可決されました。

令和7年度一般会計補正予算

1. 物価高騰対策事業

- ①電子地域通貨活用市民生活応援事業は、全市民を対象に市内の登録店で利用できるしぶかわ電子地域通貨「渋Pay」ポイントを8,000円相当付与したカードを4月頃に配布します。
- ②水道基本料金減免支援事業は、一般家庭等(量水器口径13mm・20mmの使用者)を対象に水道の基本料金を令和8年6月～11月検針分の6か月間半額減免します。
- ③物価高対応子育て応援手当支援事業は、平成19年4月2日から令和8年3月31日までに生まれた18歳までの児童を対象に、一人につき2万円の手当を支給します。



★ 熱い思いで市民の幸せを追求

渋川市議会議員	後援会事務所 〒377-0007 渋川市石原500番地 大同特殊鋼渋川工場労働組合 TEL 0279-23-5198 携帯 090-1057-6359 E-Mail h-sorimachi@ac.daido.co.jp
	
反町 英孝	

2. 有害鳥獣対策事業

国が推奨するクマ被害対策パッケージに基づき、クマの被害防止施策に従事する渋川市鳥獣被害対策実施隊員の人身被害防止のため、クマ撃退スプレー(1本25,300円)を購入します。

＊令和8年3月定例会＊

令和8年3月定例会は、2月27日から3月25日までの27日間の日程で開催しました。市長から提出された令和8年度予算等の議案44件、議員提出議案4件が審議され、渋川市特定乳児等通園支援事業の利用料に関する条例については否決となり、修正案が再上程され可決となりました。その他の議案については原案のとおり可決・同意となりました。

令和8年度一般会計予算

予算総額は399億7,300万円で大型建設事業（JR八木原駅周辺整備事業）の実施等により、前年度に比べて13.2億円の増加となり、合併後の最大予算規模となっています。（参考 特別会計及び企業会計を含む予算総額は687億5,204万円で、前年度比+2.8%となっています。）

令和8年度予算の基本方針は、『「渋川回生」改革元年予算』とし、総合計画に位置付ける6つの「施策大綱」に基づき、バランスの取れたまちづくりを進めるとともに、新市誕生から20周年を迎え、将来にわたり持続可能な渋川市をつくるための足がかりとなる取組を重点事業として、「オール渋川・チーム渋川」で推進するとしています。

1. 無電柱化整備推進事業（白井地内）

災害レジリエンスの強化を図るため、国の事業と連携して、第一次防災拠点である渋川医療センターへの第一次緊急輸送道路に指定されている白井地内における市道部（160m）の無電柱化整備を推進します。令和8年度は予備設計を行います。



2. JR八木原駅周辺整備事業

市南部の生活拠点の形成、鉄道駅を中心とする公共交通網を軸としたまとまりのあるまちづくりを進めるため、JR八木原駅の自由通路及び駅舎整備工事、東西駅前広場及び東側アクセス道路の整備を行っています。令和8年度は、自由通路及び駅舎整備工事と東西駅前広場整備工事を行います。



3. 総合公園整備事業

令和11年度に開催される国民スポーツ大会軟式野球（成年男子）の競技会場として、総合公園野球場が決定していることから、競技基準に適合するよう施設の改修を行います。令和8年度は、野球場ファウルポール改修工事と野球場側溝蓋交換工事を行います。



4. 小中学校施設管理事業

夏季における児童・生徒の熱中症予防対策として、小中学校の体育館の空調整備について検討を行うとともに、暫定的な対応として、全小中学校の体育館にスポットクーラーを配備します。



5. 新庁舎整備事業

建設から約60年が経過し、老朽化が進む市役所本庁舎の建て替えについて、現本庁舎敷地に新庁舎建設を想定した際の、建築基準法などの関係法令への適合性や施工時に想定される問題点などを明らかにするための評価調査を行い、新庁舎整備に向けた検討を進めます。



6. 公有資産経営事業

老朽化した子持行政センターの移転や地域の公民館活動に対応するため、子持公民館の増築・改修に向けた基本設計を実施します。